

パブリックコメント案件概要

案件名:「あまがさき観光地域づくり戦略」(素案)の策定について

1. 施策の概要

本市及び一般社団法人あまがさき観光局が観光地域づくりの取組を進めるにあたっての戦略を定めるものです。

2. 施策策定(見直し)に至った背景・問題点など

新型コロナウイルス感染症は、日本経済全体、特に観光関連産業に大きな影響を及ぼし、本市の観光についての取組も縮小せざるを得ない状況が続きました。令和5年に新型コロナウイルス感染症が第5類へ移行し、国内全体の旅行消費がコロナ前の水準を超える程度にまで回復する中、本市において尼子騒兵衛漫画ギャラリーの開設など、観光の新たな取組を始めています。

そうした中、ゼロカーボンベースボールパーク開業や、大阪・関西万博開催など大きな転機を迎えており、万博後を見据えた観光の方向性を明確に示すことが求められています。

本市における観光を取り巻く状況は大きく変化し、観光は変化の激しい社会経済情勢の影響を受けやすく、機動的に対応する必要があります。

こうした状況を踏まえ、これから観光の取組を進めるうえでの羅針盤として、新たに「あまがさき観光地域づくり戦略」を策定します。

3. 目指す姿・対応策など

「尼崎ならではの魅力と価値を再発見し、まちをブランディング」「観光を活かした経済循環で、サステナブルな地域づくり」「観光がつなぐ市民の交流の輪で、地域への愛着と誇りをみんなで醸成」の3つを観光地域づくりのスローガンとして掲げ、「めぐるたび、出会うたび、思い出が生まれるまち・尼崎～魅力再発見からはじまる、わくわくさせる観光まちづくり～」を尼崎の観光の目指す姿としたいと考えています。

4. 施策の対象範囲・期間など

対象者:市民、事業者、観光客

期間:令和7~12年度

5. 市民意向調査の概要

令和7年6月23日(月)から7月22日(火)まで市ホームページにおいて、意見募集を行った結果、11件の意見がありました。

6. 施策の検討経過

(1) 素案検討過程での主な論点

本市はこれまで、様々な都市課題等に直面しながらも、市民とともに力を合わせ、乗り越えてきましたが、今後も、魅力あふれる尼崎を創り出し、未来へと引き継いでいくためには、尼崎らしいまちづくりに向けた取組を力強く継続する必要があり、観光を通じた地域づくりは、本市が抱える多くの課題に対して有効な解決策となり得るものであり、地域の個性と魅力を活かしながら、持続可能で活力あるまちを実現する鍵となります。

そうした中、「尼崎らしさを前面に出し、尼崎に来ればワクワクできるというイメージを醸成」「経済活性化にとどまらず、まちづくりにつながる観光施策を展開」「関西圏を視野に入れた、広域的な観光プロモーションの推進」について特に意識した戦略としています。

(2) 策定過程で比較検討した複数案の主な項目と反映理由

本市には他都市にはない個性や魅力が多く存在することから、特に尼崎らしさを重視しています。

7. 今後のスケジュール

令和7年9月26日～10月16日 パブリックコメント募集

令和8年1～2月 パブリックコメント結果の公表、戦略の成案化

8. 添付資料

「あまがさき観光地域づくり戦略」(素案)

9. お問い合わせ先

経済環境局経済部商業観光課 〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町2丁目183番リベル3階

電話番号(TEL)06-6430-9750 フax(FAX)06-6430-7655

メールアドレス(Eメール)ama-kanko@city.amagasaki.hyogo.jp